

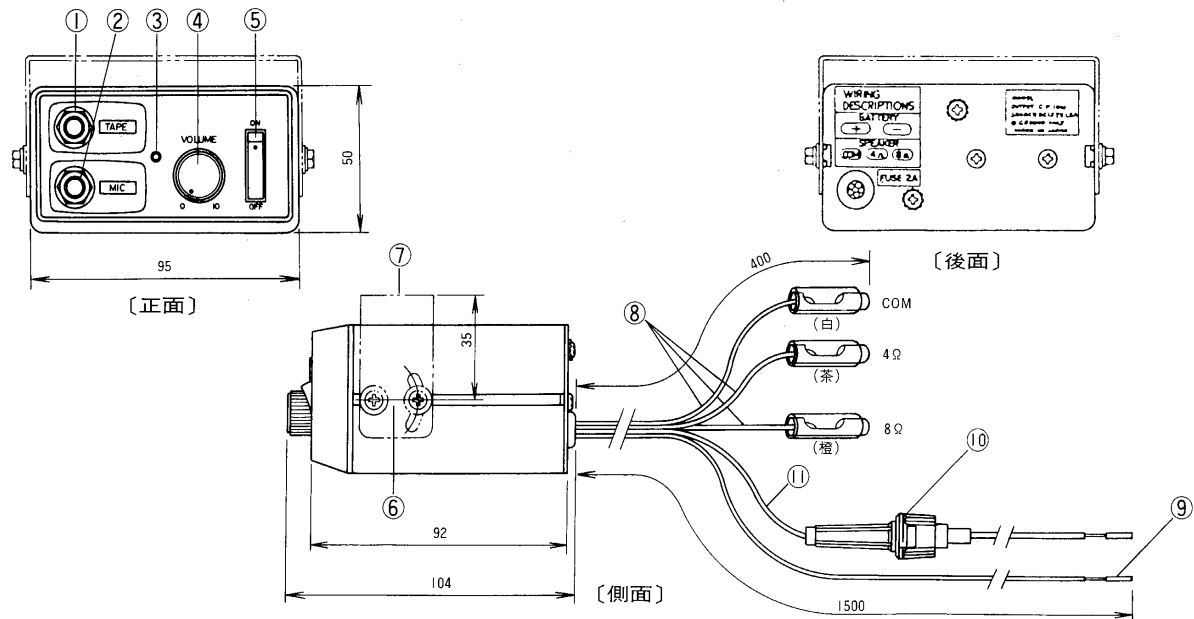
# TOSHIBA

## 東芝カーアンプ取扱説明書

### CA-101

このたびは、東芝カーアンプCA-101をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めのカーアンプを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

#### 各部のなまえ



- |             |            |            |
|-------------|------------|------------|
| ①テープ入力ジャック  | ⑤電源スイッチ    | ⑨電源⊖黒コード   |
| ②マイク入力ジャック  | ⑥取付用の板ナット  | ⑩電源ヒューズホルダ |
| ③電源パイロットランプ | ⑦コの字形取付金具  | ⑪電源⊕赤コード   |
| ④マイク音量ツマミ   | ⑧スピーカ接続コード |            |

#### ご注意とお願い

- このアンプは、12Vバッテリー、⊖アースの自動車専用です。12Vバッテリー、⊕アース車と、24Vおよび6Vバッテリー使用車には適合しません。ご使用の自動車のバッテリーをお確かめください。その他、AC電源では動作しません。故障や感電、火災の原因になりますので必ず電源の確認をおこなってから電源を接続してください。
- スピーカの接続に誤りがありますと十分な出力が出なかったり、故障の原因になったりします。電源を接続する前に使用スピーカのインピーダンスと接続を確認してください。
- ヒーターの吹き出し口や直射日光の当る温度の高い場所での使用を避け、通風の良い場所に設置してください。
- ヒューズを交換されるときは、必ず規定容量(2A)のものをお使いください。規定以上のものを使用すると故障の原因になることがあります。ヒューズが断線するときは、スピーカの接続間違いや過電圧などが原因である場合が多くありますのでご注意ください。

- マイクロホンなどの接続コードを取りはずすときは必ずプラグを持って抜きとってください。コードを引張りますと断線やショートの原因になります。
- 調節ツマミはゆるやかに操作し、アンプを使用しないときは必ず電源スイッチは“OFF”にしておいてください。
- 本機に接続するラジオやテープレコーダは外部スピーカ端子のあるものをご使用ください。異なった端子の場合は十分な出力が出なかったり、動作不安定になる原因になります。接続されるラジオやテープレコーダはよくお確かめのうえ、適合したものをお使いください。
- このアンプは、車載専用として十分な雑音対策を施してありますが、ご使用車により雑音が入る場合次の対策を試みてください。
- イグニッション回路に市販の雑音防止抵抗器(ノイズブレッサ)をつける。
- イグニッションコイル、ダイナモ、レギュレータ等に市販の雑音防止用コンデンサを取り付ける。
- 自動車の電気系統の各締めつけ部分を点検する。
- アンプの取付場所により、エンジンからの輻射雑音が入っていないかを、場所を変えて調べる。

#### 工事店様へ

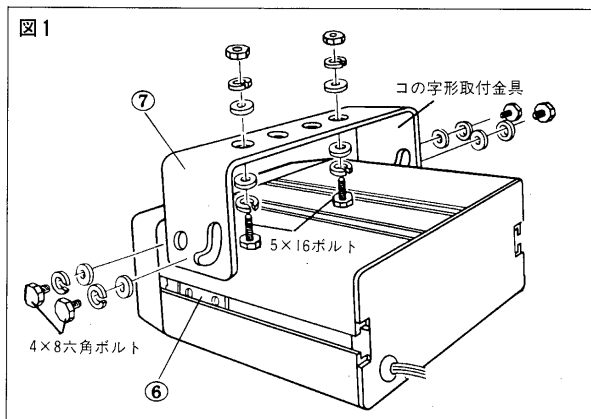
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

# TOSHIBA

## アンプの取り付けかた

### ■取付方法

付属の“コの字形取付金具⑦”と本体の両側に入っている板ナット⑥を用い、ダッシュボード下まわりなど運転を妨げない適当な位置に確実に取り付けてください。(図1)



### ■スピーカ接続

スピーカをアンプ後面に出ているスピーカコードと使用するスピーカのインピーダンスに合ったコードと接続してください。

東芝ホーンスピーカ HRC-10SG	東芝ホーンスピーカ HRC-20SF
<p>4Ω COM 8Ω 8Ω</p>	<p>4Ω COM 8Ω 8Ω</p>
<p>4Ω COM 8Ω</p>	<p>8Ω COM 8Ω</p>

※ HRC-10SG 1台ご使用の場合はアンプのスピーカコードは必ず4Ωに合わせてください。8Ωで使用しますと最大出力時にスピーカが破損することがあります。

### ■電源出力とテスト操作

後面に出ているコード、赤色が電源⊕コード⑩黒色が電源⊖コード⑨です。接続する前に、マイク音量調節シマミ④をゼロにまわし電源スイッチを“OFF”にしておきます。電源⊕コード⑩を12Vバッテリー⊕端子に、または車内配線の適当な接続箇所を利用して接続し、電源⊖黒線⑨を車体の金属部分にしっかりと接続してください。電源スイッチ⑤を“ON”にし、電源パイロットランプ③が点灯しますと、アンプは即時動作します。

## 付属品

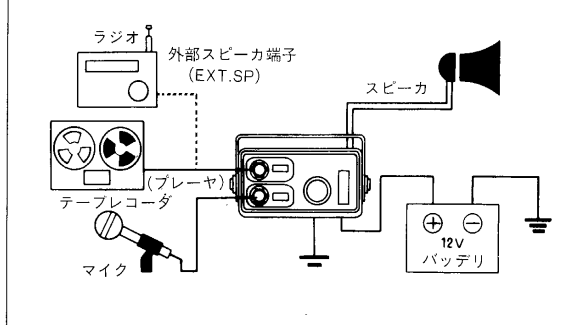
■取扱説明書	1部
■マイクプラグ	1個
■ヒューズ(2A)	1個
■東芝お客様ご相談センター一覧表	1部

## 使いかた

### ■操作のしかた

- 電源スイッチ⑤を“ON”にします。
- マイクロホンを使用するとき
  - マイク入力ジャック①にマイクロホンをつなぎます。
  - このとき使用するマイクロホンは、インピーダンス600Ωのものをお使いください。
  - マイク音量ツマミ④をゆっくり右に回し好みの音量になるように調節します。
- テープレコーダを使用するとき
  - テープ入力ジャック②に付属の単頭プラグ(φ6.3)で接続します。テープレコーダ等の出力としては、外部スピーカまたはヘッドホン端子を使用してください。
  - 音量は接続機器の音量調節器で調節してください。
  - テープレコーダのかわりにラジオ等も同じ要領で使用できますが接続は必ず1種類としてください。

図2 接続ブロック図



## 仕様

出力	定格: 10W(1000Hzにおいて 歪率5%) 最大16W
インピーダンス	4Ω / 8Ω
周波数特性	200Hz~8000Hz 偏差3dB(1/2定格出力時)
入力感度	(1V=0dB定格出力時) マイク: -50dB 約3mV 600Ω
インピーダンス	テープ: 0dB 約1V 8Ω
使用電源	DC10~16V(標準13.2V)12Vバッテリー⊖アース車専用
消費電流	1.5A以下(定格出力時)
S/N比	50dB以上
使用温度範囲	-10°C~+55°C
外形寸法・重量	W: 95mm H: 50mm D: 104mm(突出部共)・約0.6kg (取付金具を除く)

## 修理・サービス

ご使用中に異常が生じたときは電源を切り、お買いあげの販売店または、東芝お客様ご相談センターにご相談ください。  
なお、ご相談されるときは機器の形名(CA-101)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。